

11月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川: 左右岸 当古橋～新城橋
			管轄出張所: 一宮出張所
実施日	令和2年11月29日	実施区間	金沢橋～江島橋



今日は、木枯らしも収まり、比較的穏やかな日和なので、河原まで下りて、植物や石を観察をしました。江島橋下流の河原は、さながら岩石のデパートのようで、様々な石を見ることができました。花崗岩、流紋岩、石英安山岩、玄武岩、泥岩、礫岩、片麻岩などなど、豊川上流、奥三河の太古の歴史を思わせる石がいっぱいです。上流の中央構造線の近くの古い火山性の石、海底が隆起して出てきた地下深くの石など、見飽きません。また、河原の脇には、山茶花の花が美しく咲いていました。これも上流から運ばれてきた種が、陽だまり育ったものでしょう。たくましいなあと思います。



江島橋からさらに金沢橋に向かうと、「いこいの広場」があります。以前は、野球やソフトボールの球場として整備され、ネットやスコアボード、トイレやベンチもありましたが、増水で流されてからは、雑草が生い茂る草地となってしまいました。災害時の避難地とし指定されている事もあるので、もう少し除草の頻度を上げたり、ベンチの補修やトイレを設置して、市民が憩える場になると良いな、と思います。このように、施設が荒れてくると、とたんにゴミの不法投棄が増えてきます。下段右の写真にあるように、ホイール付タイヤが投棄されていました。状態から見て、最近のものと思われます。場所は左岸 21.6K の堤防下駐車スペース奥ですが、避難地の「憩いの広場」に隣接しているので、管轄は豊川市かも知れません。いずれにしても、このエリアは高齢者の散歩コースでもありますので、荒れないように、そして安全な場所として管理することが必要と思われます。

占有者である豊川市にタイヤの撤去を依頼済です。